

くねっぶ

令和2年1月 No.151

くねっぶ 社協だより

〔発 行〕 社会福祉法人 訓子府町社会福祉協議会

〔住 所〕 訓子府町東町398番地

訓子府町総合福祉センター「うらら」内

TEL 47-3536 / FAX 47-5556

ホームページ www.shakyo.or.jp/hp/128/

謹 賀 新 年



年頭のご挨拶

社会福祉法人
訓子府町社会福祉協議会
会長 上 杉 守



新年あけましておめでとうございます。

令和最初の新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

又、日頃より、社会福祉協議会に対しまして格別なご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

最近、大きな自然災害が繰り返し発生し、去年は台風被害が多く、の所であり、未だ復興途中であります。喪心よりお見舞い申し上げ、早期の現状復帰を願っております。

さて、社会福祉協議会の理念であります地域福祉の推進のため、事業の健全な推進及び活動の活性化を目指し、役職員一丸となり、関係機関の皆様とともに住み慣れた地域で、安心して暮らしてゆける様努力して参りますので、より一層のご支援を賜りますことをお願い致します。

謹んで新年のお慶びを申し上げます

〔会 長〕 上 杉 守
〔副会長〕 西 和 彦
" 上 野 敏 夫
〔理 事〕 渡 辺 守 彦
" 中 沢 洋 充
" 菅 野 秀 行

〔理 事〕 武 田 和 伸
" 佐 藤 正 好
" 平 林 規 子
〔監 事〕 後 藤 武 男
" 谷 藤 武 彦
他 職 員 一 同



『赤い羽根共同募金運動』

『歳末たすけあい運動』

ご協力ありがとうございました！



令和元年10月1日から12月31日までの期間で実施をしておりました『赤い羽根共同募金』と12月1日から31日までの1ヶ月間実施しておりました『歳末たすけあい運動』が終了いたしました。町民の皆様よりたくさんの心温まる募金をお寄せいただき、厚くお礼申し上げます。お寄せいただきました募金は、町内及び全道の福祉に活用させていただきます。

なお、令和元年度の募金結果につきましては、下記のとおりです。ご協力いただき誠にありがとうございました。

赤い羽根共同募金

実績額 1,103,685円

(目標額:1,100,000円 達成率:100.3%)

- 戸別募金〔町内会、実践会〕 529,600円
- 大口募金〔町内事業所等〕 427,000円
- 職域募金〔役場職員、保護司、民生委員児童委員〕 84,000円
- 学校募金〔居小、訓中、訓高〕 29,100円
※訓小は台風19号災害義援金として募金活動をしていただきました。
- その他〔社協窓口募金、個人、社協親睦会等〕 33,985円

※令和元年12月20日現在

全道の福祉に

230,000円(予定)

※道内の広域的な福祉事業に活用されます。

訓子府町の福祉に

873,685円(予定)

※令和2年度に配分され、訓子府町内の地域福祉活動に活用されます。



歳末たすけあい募金

実績額 547,150円

(目標額:570,000円 達成率:96.0%)

- 戸別募金〔町内会、実践会〕 452,150円
- 職域募金〔役場親睦会、社協親睦会〕 55,000円
- 社協窓口募金等 40,000円

※令和元年12月20日現在

寄せられた募金は、その全額を民生委員児童委員よりまごころプレゼントとして下記のとおり贈呈いたしました。

- ひとり親世帯 20世帯
- 75歳以上の単身世帯 124世帯
- くねっぶ静寿園
- グループホームはるる
- もりの風

令和元年度 網走地区身体障害者 スポーツレクリエーション大会

7月27日、網走地区身体障害者福祉協会主催のスポーツレクリエーション大会が、大空町女満別ゲートボールセンターにて開催されました。訓子府町からは7名が参加し、正確投げやスカットボールなど、計4種目の競技をとおして各会員が交流を深めました。



第21回 老連輪投げ大会

11月7日、町公民館において、老人クラブ連合会主催の『第21回老連輪投げ大会』が開催され、各单位老人クラブから139名の会員が参加し、高得点を目指して熱戦を繰り広げました。



地域の“いいね”発表会

11月25日、町公民館において『地域の“いいね”発表会』が行われました。

この発表会は町内で活動する「集いの場」、「交流の場」において自分たちが何気なく日常的に行っていることの中にあるたくさんの“いいね”を見つけ、これからさらに住民の皆さんが活躍する地域づくりを知ってもらい、目指そうという目的で開催されたものです。当日は56名の町民が参加し、それぞれの活動発表にはたくさんの“いいね”が送られていました。



民生委員児童委員協議会が開催

『ふれあい昼食会』

11月13日、町公民館において民生委員児童委員協議会主催の「ふれあい昼食会」が開催され、民生委員児童委員が心を込めた手作りの昼食を振る舞いました。

また、余興では民児協による紙芝居、『びんぼうがみとふくのかみ』を披露し、会場は、たくさんの笑顔と笑い声で溢れていました。



『クリスマスお楽しみ会』

12月15日、町公民館において民生委員児童委員協議会主催の「クリスマスお楽しみ会」が開催されました。

町内に住む70歳以上の単身者やひとり親世帯の親子が招かれ、菊池町長扮するサンタクロースから参加者一人ひとりにプレゼントが配られ、余興や色々なゲームをしながら楽しいひとときを過ごされました。



岩渕久子さんより
クリスマスプレゼント

岩渕久子さん（東町）より手作りのクリスマスプレゼントがホームヘルパー利用者に贈られました。岩渕さんからのプレゼントは今回で26年目となり、受け取った方からは、たくさんの感謝の声が寄せられました。



令和2年干支「ねずみ」のマスコット

生活福祉資金(生活資金・医療資金) を貸し付けいたします

経済的な理由で一時的に資金を必要とする方、
負傷又は疾病の療養に必要な経費及びその期間
中に生計を維持するために必要な「生活資金」・
「医療資金」を貸付けします。(限度額:5万円)

【医療資金の貸付要件】

- ・医療費の支払いが貸付金額の概ね5割以上
となること
- ・医療機関が発行する領収書等を2ヶ月以内
に提示すること(連帯保証人不要)

※「生活資金」貸付につきましては、連帯保
証人が必要となります。詳しくは問い合
わせ下さい。

日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が不十分な方が地域において自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき、生活支援員がお手伝いをいたします。

【利用対象者】

在宅で生活している方で判断能力に不安を感じており、事業内容を理解し契約能力がある方。(契約締結ガイドラインに基づき契約能力があるかを判断いたします。)

【サービス内容】

- ①福祉サービス利用援助(福祉サービスの情報提供、利用手続き等)
 - ②日常的金銭管理サービス(金融機関からの払い戻し、各支払い)
 - ③書類等の預かり(金融機関の貸金庫利用の場合は実費負担)
- ※①が基本事業となりますので②、③のみの利用はできません。

【利用料】

1時間:1,200円+生活支援員の交通費実費

社協の訪問介護サービス

社会福祉協議会では、『介護保険制度以外の独自の訪問介護サービス』を実施しています。対象は介護保険以外のサービスが必要な方で、入院中の一時退院や見守りが必要な方、日常生活でお世話が必要な方です。サービス内容・料金につきましては、下記をご覧ください。

身体介護

- ・食事の介助
- ・排泄介助
- ・服薬の見守り
- ・入浴介助
- ・衣服の着替え
- ・外出付添い
- ・車イスへの移乗



- 30分未満:800円
- 30分~1時間未満:1,600円
- 1時間~1時間30分未満:2,400円
- ※1時間30分以上、30分増すごとに600円

生活援助

- ・買い物
- ・調理
- ・衣類の整理
- ・補修
- ・ベッドメイク
- ・洗濯
- ・掃除



- 30分未満:600円
- 30分~1時間未満:1,200円
- 1時間~1時間30分未満:1,800円
- ※1時間30分以上、30分増すごとに600円

《その他》

- 利用可能な日時
月曜日から日曜日までの午前8時から午後6時まで。
※祝日及び12月30日から1月4日までは休業。(ご希望がある場合はご相談下さい。)
- 訪問には、資格を有する社協のホームヘルパーがお伺いいたします。
- 上記サービス以外につきましてもお気軽にご相談下さい。

■網走地区老人クラブ連合会会長表彰受賞 片山勝美氏（駒里老人クラブ）

10月10日に網走湖荘で開催された「令和元年度網走地区老人クラブリーダー研修会」の席上において訓子府町老人クラブ連合会や単位老人クラブでの功績が認められ、老人クラブ福祉功労者として表彰されました。

■網走地区連合遺族会会長表彰受賞 田川節子氏（弥生）

10月24日に大江本家で開催された「令和元年度網走地区連合遺族会研修会」の席上において、訓子府町遺族会理事としての功績が認められ、表彰されました。

■法務大臣表彰受賞 中沢洋充氏（清住）

11月11日に北見市内で開催された「更生保護制度施行70周年記念式典」の式場において長年保護司として活躍された功績が認められ表彰されました。

ボランティア地域づくり講演会

地域で“つながる”まちづくり

参加
無料

今日、行くところがある 今日、用事がある

『きょういく』と『きょうよう』が溢れるくねっぴを目指して

日時：令和2年1月17日（金）10時00分

場所：訓子府町公民館『多目的ホール』

『ささえあい』、『地域づくり』、『介護予防』、『社会参加』最近よく耳にする「ことば」だと思います。なぜこのようなことが大切だと言われているのでしょうか。

今なにが必要で、なにができるのか。皆さんが訓子府町でいつまでも“楽しみながら”暮らしていくために一緒に考えてみましょう。全国の事例も交えて講演いただきます。

※申し込み：令和2年1月15日（水）までに社会福祉協議会までお申し込み下さい。

講師

全国コミュニティライフ
サポートセンター（CLC）



理事長 池田昌弘氏

社会福祉法人全国社会福祉協議会、社会福祉法人栃木県社会福祉協議会、社会福祉法人東北福祉会「せんだんの杜」副社長（特別養護老人ホームなどの施設長を併任）を経て、2005（平成17）年7月から現職。近年は日常の暮らしのなかにある住民同士の支え合いを「地域のお宝」とし、制度やサービスを上手に活用しつつお宝を生かす地域づくりを推進。

北海道コカ・コーラボトリング株式会社より

町内福祉施設へ製品732本を寄贈

北海道コカ・コーラボトリング株式会社様（本社：札幌市）は、地域に対する社会貢献活動の一環で、毎年、ひと足早いクリスマスプレゼントとして道内の福祉施設へ製品を寄贈しており、本年は約83,000本の製品が寄贈されました。本町では12月11日に贈呈式が行われ「くねっぴ静寿園」、「NPO法人きらきら本舗」、「グループホームはるる」の3施設に合計732本の製品が訓子府町社会福祉協議会を通じ寄贈されました。

この取り組みは子ども達やお年寄りの皆様をはじめとした、多くの皆様へ笑顔をお届けすることを目的に、1968年から毎年クリスマス時期にあわせて北海道内の福祉施設へ寄贈を続けているもので、今年で52回目、全道で279カ所の社会福祉協議会や福祉施設に届けられました。

あたたかいご寄付を ありがとうございます

あたたかいご寄付をお寄せいただき、厚くお礼申し上げます。皆様のご厚意に感謝し、地域の福祉活動に活用させていただきます。（令和元年9月11日～令和元年12月10日）

▽香典返しにかえて

・上野 修 様（北 栄）
・林 友和 様（西 富）
・森谷清和 様（東 町）
・諸橋孝行 様（高 園）
・河合正福 様（北 栄）
・大坪勝廣 様（高 園）

・柴田ミドリ 様（弥 生）
・須田 範 雄 様（中標津）
・齊藤 政 市 様（日 出）
・茅山 静 子 様（日 出）
・鈴木 英 雄 様（北見市）
・宮本 憲 司 様（日 出）

・飯田 洋 司 様（穂 波）
・八木沼 明 彦 様（日 出）

▽秋まつり売店の益金を福祉のために
・訓子府ライオンズクラブ 様

▽物品寄付〔雑巾100枚〕
・常照寺婦人会 様